

ギリシャ共和国とのホストタウン交流事業

コンスタンティン・カキュシス駐日大使を招いて

東京2020オリンピック・パラリンピックでギリシャ共和国のホストタウンとなっている江田島市。

8月4日（水）にギリシャのコンスタンティン・カキュシス駐日特命全権大使御夫妻が来島され市長を表敬訪問されました。

ギリシャ共和国はオリーブの生産量で世界2位～3位（1位はスペイン）。人口一人当たりのオリーブオイル消費量では世界一です。ギリシャのクレタ島をオリーブオイル発祥の地とする説があるほど、ギリシャ人にとってオリーブオイルは馴染み深く欠かせないものです。



中町桟橋にギリシャ品種のオリーブを記念植樹

8月5日（木）、能美市民センターで交流会を行った後、ホストタウン登録を記念して中町桟橋で植樹式を行いました。この度植えられたオリーブは、ギリシャの主要な品種コロネイキ種のオリーブ（推定樹齢40年）2本です。

植樹式には大使御夫妻、明岳市長、吉野議長、沖井県議らに加え、交流会にて和太鼓の演奏を披露した三高小児童も参加しました。

カキュシス閣下からは「オリーブを通じて友好の絆が育っていくことを願います」との御言葉がありました。中町桟橋を訪れた際には、ギリシャから輸入されたコロネイキ種の樹をぜひ御覧ください。

オリーブ苗木の購入申し込みについて

11月19日（金）締め切りです

今年度も江田島市内でオリーブを栽培する方を対象に、オリーブの3年生苗木（樹高：約70～90センチ程度）の購入助成を行います。



■配布品種：ミッション、ルッカ、ネパディロ・ブランコ、マンザニロ（イタリア品種の購入助成は行いません）

■価格：1本500円（約8割助成）

■申込対象者：

- ①江田島市内に植樹すること
- ②江田島市オリーブ栽培者の会に入会すること
- ③10本以上購入すること

※過去に苗木を10本以上購入している方は、10本以下でも購入できます。

■申込方法：

11月19日（金）までに申込書を提出してください

■申込書の入手や問い合わせ：

オリーブ振興室 ☎ 0823-43-1643

オリーブで
もっと、
わくわく。

OLIVE NEWS

オリーブだより えたじま



いざ、収穫の季節

収穫の秋がやってきました。猛暑に長雨、そして日照りと、今年も天候に悩まされる夏となりました。

みなさんのオリーブはいかがでしょう？ 夏を乗り越えたオリーブの実。いよいよ収穫期です。オリーブの樹に実がついていたら、ぜひとも収穫してみてください。左が今年の「収穫カレンダー」になります。

まずは、左のカレンダーと裏面の「出荷の手引き」をよくお読みください。みなさんの収穫した1粒1粒のオリーブ果実が、江田島市の「生産量」となります。

日 月 火 水 木 金 土

10月							1	2
3	4	5	6	7	8	9	10	
11	12	13	14	15	16	17	18	
19	20	21	22	23	24	25	26	
27	28	29	30	31				

1 kgから出荷できます

オリーブの実、搾るとオリーブオイルになります。現在、江田島市では2つの「オイルへの道」があります。1つは『出荷』 もう1つは『自家消費用』です。

◆出荷：

江田島オリーブファクトリーへ持ち込みます。企業が商品化し、レストランなどで販売します。

◆自家消費用オイル：

旧沖中学校にある加工施設へ持ち込みます。協議会で搾油を行い、ご家庭での自家用オイルとしてお楽しみいただけます。

出荷受付日

出荷受付予備日

自家用受付日

自家用受付予備日

栽培情報 - 秋のオリーブ栽培



秋肥 秋肥を実施しましょう

10月下旬～11月初旬に秋肥を実施しましょう。収穫で忙しい時期ですが、たくさん実をつけたオリーブは栄養を必要としています。秋肥をやることで、翌年の成長がぐんと良くなり、収穫量の増加につながります。

推奨は「ひろしまフルーツBB濃縮300」（チッソ13% / リンサン10% / カリ10%）です。



■施肥量：

- ・4～9年生で1本当たり190g
- ・10年生以上で1本当たり540gです。

